

□ 要請番号 (JL24223B20)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジャマイカ	C402 養殖		個別	交替 1代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育青年省

2) 配属機関名 (日本語)

西インド諸島大学 ディスカバリー・ベイ海洋研究所

3) 任地 (セント・アン県ディスカバリー・ベイ) JICA事務所の所在地 (キングストン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス+車で約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は首都キングストンにある西インド諸島大学モナキャンパスの自然史学部海洋研究センターが管理する研究施設である。海洋関連の研究に加えて、コミュニティへの環境教育アウトリーチ活動も実施している。研究費確保のための研究助成金申請とその他の活動費確保のために、官民の各種団体との関係構築に積極的に取り組んでいる。年間予算はおおよそ2千5百万円。

[HP](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同研究施設では、海洋資源の保全のための様々な研究を行っている。また、水質分析室を設置することで、栄養塩類等水質を継続的に評価できる能力の向上を目指している。小学生から高校生向けのサマーキャンプなども実施しており、海洋資源保全に対する知識と理解を広める役割も担っている。初代派遣隊員は、アクアポニックス研究による養殖の環境への影響を最小限にとどめる研究および実験施設導入を行ったが、隊員が帰国したことにより、現在は継続した研究が行われていない。本研究を再開することおよび、その他の養殖技術研究を推進、支援するために、後任隊員の要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- アクアポニックス研究の施設デザインと実験実施
- マングローブ保全活動への支援
- セラピア養殖技術発展のための研究支援
- 外部からの見学者向けアクアリウム設備の再稼働支援
- データ分析、論文作成への支援
- アウトリーチ活動のための資料作成などその他の研究所業務

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

スキューバ機材、ボート、海水用ポンプ、その他関連機材、PC
執務室

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
上級研究員 男性 2名 40～50代 学士、修士
研究員 女性 20～30代 学士
活動対象者:
大学 学部生、大学院生(インターン)
サマースクールに参加する小中学生

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：配属先の要望

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：活動に必要な経験
年数

[参考情報]：

- ・ 工具、配管に関する基礎知識があると良い
- ・ ダイビングライセンス (アドバンス)があると良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (22～33℃位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】

配属先に24時間体制の高圧酸素療法機器あり。